

**概要** 障害のあるひととその家族が安心して生活できるよう、多様なサービスを提供する。

**総合評価**

C

客観指標評価については、居宅介護(支援費)や精神障害者居宅介護等事業の延べ利用時間数が大幅に増加しているものの、一方で短期入所生活介護(ショートステイ)や地域生活援助事業(グループホーム・福祉ホーム)等の整備の進捗は十分でなく、また、市民生活実感評価もどちらとも言えないことから、施策の目的はそこそこ達成されていると評価する。

**この施策の客観指標評価**

客観指標総合評価: C

**指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度**

評価

指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度	前年値	現在値	目標値	達成度
日帰り介護(デイサービス)(箇所)	14	19		c
短期入所生活介護(ショートステイ)(人分)	26	26		e
地域生活援助事業(グループホーム・福祉ホーム)(人分)	201	256		d
居宅介護(支援費)の延べ利用時間数(時間)	272047.3	526623.5		a
精神障害者居宅介護等事業の延べ利用時間数(時間)	2997.5	9361.5		a

**この施策に関する市民生活実感評価**

障害のあるひとやその家族を支えるサービスが充実している。



答a: そう思う	14	4.0%
答b: どちらかというと思う	61	17.6%
答c: どちらとも言えない	137	39.5%
答d: どちらかというと思う 思わない	85	24.5%
答e: そう思わない	50	14.4%
有効回答数	347	
市民生活実感評価		C

**<参考> この施策実現のための主な事業**

**事業名**

- 重度心身障害児・者医療費支給事業
- 支援費制度つなぎ資金貸付事業
- サービス協会運転資金借入利子補給
- 大亀谷福祉センター整備調査・基本構想策定
- 知的障害者相談員設置
- 身体障害者相談員設置
- 吃音矯正訓練事業助成
- 障害児通園(デイサービス)事業運営補助
- 心臓障害児等母子通園療育事業
- 元気家族リフレッシュサポート(心身障害児者レスパイトサービスモデル事業)
- 重度障害児日常生活用具給付等事業(自己負担の減免分)
- 重度障害者日常生活用具給付等事業(自己負担の減免分)
- 点字図書給付事業

更生医療(自己負担の減免分)  
 補装具の交付及び修理(自己負担の減免分)  
 重度身体障害者緊急通報システム貸与事業  
 京都市身体障害者福祉電話・ファックス設置事業  
 障害児者ホームヘルプサービス(居宅介護従事者養成研修分)  
 重度障害者自立支援事業  
 外国籍市民重度障害者特別給付金支給事業  
 障害児者ホームヘルプサービス(家庭奉仕員)  
 中途失明者巡回生活指導員派遣事業  
 盲人日常用具購入資金貸付事業  
 京都国際社会福祉センター運営補助  
 訪問入浴利用助成  
 就職支度金  
 身体障害者福祉会館運営費  
 聴覚言語障害センター管理運営委託費  
 京都ライトハウス運営助成事業  
 身体障害者療護施設運営費補助  
 盲人ホーム運営助成  
 心身障害児者施設地域療育事業(介護人派遣)  
 重症心身障害児(者)通園事業  
 児童療育センター管理運営  
 精神障害者福祉ホーム  
 精神障害者地域生活援助事業(グループホーム)  
 精神障害者地域生活支援センター  
 精神障害者居宅介護等事業  
 身体障害者リハビリテーションセンター附属病院  
 身体障害者リハビリテーションセンター肢体不自由者更生施設  
 身体障害者リハビリテーションセンター更生相談所  
 身体障害者リハビリセンター補装具製作施設  
 京都市精神障害者地域生活支援センターなごやかサロン  
 精神障害者保健福祉対策(手帳の交付)  
 重度障害老人健康管理費助成  
 身体障害者デイサービス事業運営費補助  
 知的障害者デイサービスセンター運営補助